



2023年3月期第2四半期

決算説明会資料

2022年11月22日

INDEX



1	2023年3月期第2四半期決算概要	2	3 中期経営計画の進捗	14
	連結経営成績 セグメント別業績 セグメント別業績 増減要因 物流事業の概況 不動産事業の概況	3 4 5 6	ビジョンと中期経営計画 中計期間における成長・更新投資 国内物流ネットワークの拡充 DX推進・機械化・自動化 M&A	15 16 17 18 19
	介動産事業の概況 貸借対照表とキャッシュ・フローの状況 (連結)	8	がはみ サステナビリティ推進 海外事業の拡大	20 21
2	2023年3月期業績予想	9	APPENDIX	22
	連結業績予想 セグメント別業績予想 セグメント別業績 増減予想 株主還元	10 11 12 13	会社概要 創業者 渋沢栄一の精神 コーポレートスローガン 売上高の推移 事業セグメント/物流事業 事業セグメント/不動産事業 グループ拠点	23 24 25 26 27 30 31

т.



1

2023年3月期 第2四半期決算概要







- 倉庫・港湾運送・陸上運送・国際輸送の各業務で取扱い増加
- 海上・航空運賃単価が高値で推移
- 平和みらい株式会社を連結対象
- 持分法による投資利益や保有株式の受取配当金が増加

	2022年3月期	2023年3月期	前期	比
単位:百万円	第2四半期	第2四半期	金額	比率
営業収益	35,250	39,357	4,106	+11.6%
営業利益 営業利益率	2,289 6.5%	2,454 6.2%	164	+7.2% ▲0.3P
経常利益	2,536	3,051	515	+20.3%
親会社株主に帰属する 四半期純利益	1,737	2,426	689	+39.7%

セグメント別業績



物流 事業 営業収益は前年同期比39億4千1百万円(12.2%)増の363億6千万円 営業利益は前年同期比9千3百万円(5.5%)増の17億8千6百万円

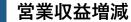
不動産 事業 営業収益は前年同期比2億5百万円(7.1%)増の31億3百万円 営業利益は前年同期比1億1千5百万円(7.9%)増の15億6千5百万円

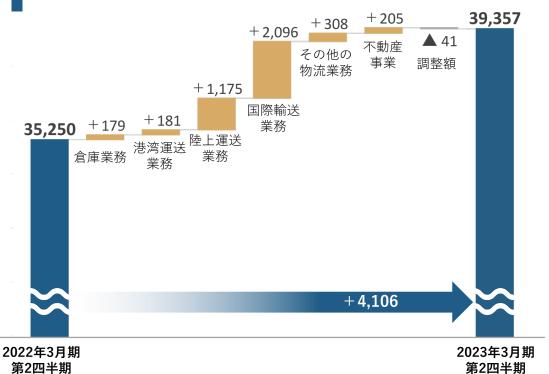
		営業収益	(連結)	(連結) 営業利益 (連結)						
単位:百万円	2022.3月期	2023.3月期			2022.3月期	2023.3月期	前其	月比		
	第2四半期	第2四半期	金額	比率	第2四半期	第2四半期 	第2四半期	第2四半期	金額	比率
物流事業	32,418	36,360	3,941	+12.2%	1,693	1,786	93	+5.5%		
不動産事業	2,897	3,103	205	+7.1%	1,450	1,565	115	+7.9%		
調整額	▲65	▲106	4 1	_	▲854	▲898	▲ 43	_		
合計	35,250	39,357	4,106	+11.6%	2,289	2,454	164	+7.2%		

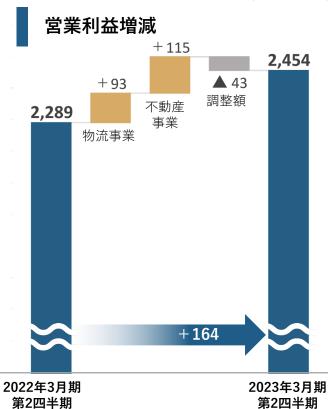
セグメント別業績 増減要因



(単位:百万円)



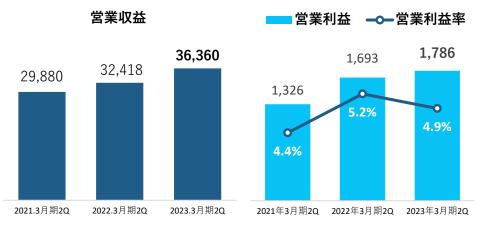




物流事業の概況



(百万円)



- **倉庫業務**: 化粧品や機械部品の流通加工業務が増加 したほか、平和みらい株式会社を連結の範囲に含め たことが寄与
- ▶ 港湾運送業務:船内荷役業務や輸出入荷捌業務が好調に推移
- 陸上運送業務:飲料や輸入貨物の輸配送業務が増加
- **国際輸送業務**:輸入航空貨物、輸入海上貨物、ベトナム現地法人の取扱い増加と為替の円安が寄与したほか、海上・航空運賃単価が高値で推移

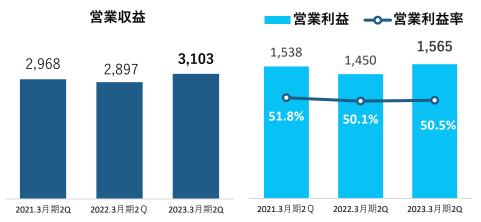
営業収益の業務別実績

単位:百万円	2022年3月期	2023年3月期	前期	比
半世・日/川」	第2四半期	第2四半期	金額	比率
倉庫業務	8,075	8,254	179	+2.2%
港湾運送業務	3,245	3,427	181	+5.6%
陸上運送業務	15,807	16,982	1,175	+7.4%
国際輸送業務	4,157	6,254	2,096	+ 50.4%
その他の物流業務	1,131	1,440	308	+27.3%

不動産事業の概況



(百万円)

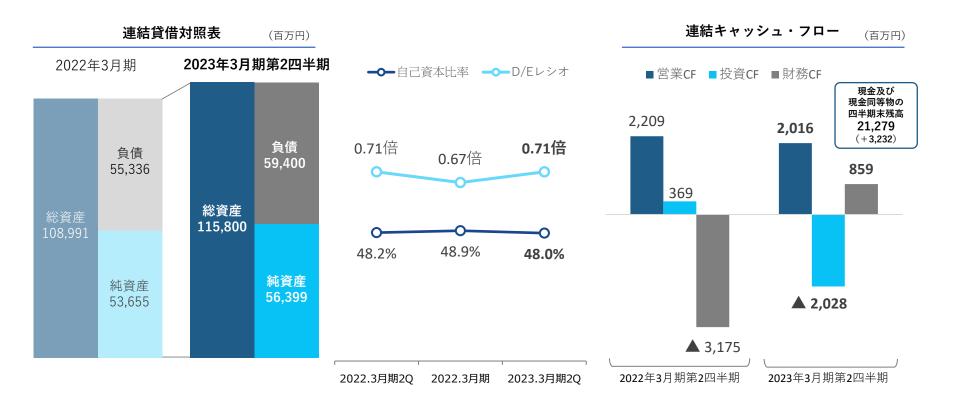


- 施設の稼働率向上に伴う不動産賃貸収入や ビル管理業務が増加
- ビル管理業務費や単価上昇による光熱動力費が 増加

		営業収益	(連結) 営業利益(連結)					
単位:百万円		2023.3月期	前期比			2023.3月期	前其	月比
	第2四半期	第2四半期	金額	比率	第2四半期	第2四半期	金額	比率
不動産事業	2,897	3,103	205	+7.1%	1,450	1,565	115	+7.9%

貸借対照表とキャッシュ・フローの状況(連結)









2

2023年3月期業績予想



連結業績予想

- 物流事業の各業務において貨物取扱量が増加
- 前期に開始した新規業務が通期寄与、北本市の拠点新設、松戸市や横浜市で拠点増床
- 海上・航空運賃が高値で推移、為替の円安が寄与
- 平和みらい株式会社を連結対象
- 不動産事業は、施設の稼働率向上、ビル管理業務増加
- 前期の持分法適用会社の株式の追加取得に伴う営業外収益が解消、特別損失が増加

**************************************	2022年3月期	2023年3月期	前期	6	
単位:百万円	実績	予想	金額	比率	
営業収益	71,746	77,000	5,253	+7.3%	
営業利益 営業利益率	4,516 6.3%	4,700 6.1%	183 _	+4.1% ▲0.2P	
経常利益	6,924	5,500	▲ 1,424	▲20.6%	
親会社株主に帰属する 当期純利益	5,257	3,500	▲1,757	▲33.4%	

セグメント別業績予想



物流 事業 営業収益は前期比50億4千3百万円(7.6%)増の711億円 営業利益は前期比1億3千9百万円(4.2%)増の34億7千万円

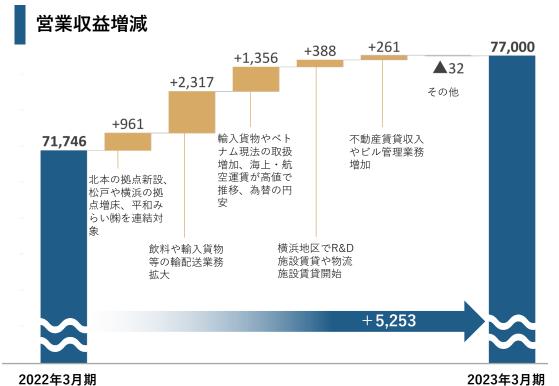
不動産 事業 営業収益は前期比2億6千1百万円(4.5%)増の61億円 営業利益は前期比1億1千3百万円(3.7%)増の31億4千万円

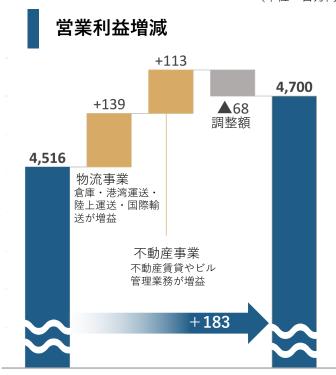
		営業収益	(連結)	結)				
単位:百万円	2022年	2023年	前期比		2022年	2023年	前其	月比
	3月期	3月期	金額	比率	3月期	3月期	金額	比率
物流事業	66,056	71,100	5,043	+7.6%	3,330	3,470	139	+4.2%
不動産事業	5,838	6,100	261	+4.5%	3,026	3,140	113	+3.7%
調整額	▲148	▲200	▲ 51	_	▲1,841	▲1,910	▲ 68	_
合計	71,746	77,000	5,253	+7.3%	4,516	4,700	183	+4.1%

セグメント別業績 増減予想



(単位:百万円)





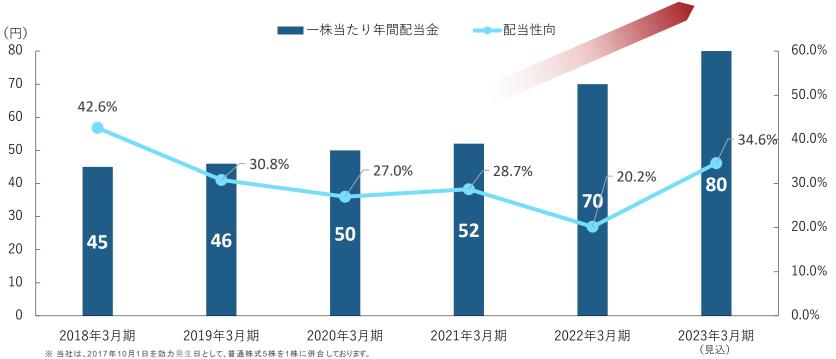
2023年3月期 2022年3月期 2023年3月期

株主還元



● 2023年3月期: 1株当たり年間配当金 80円を予定 前期と比較して10円増配(2018年3月期以降、6期連続増配を予定*記念配を除く)

● 方針:特殊要因を除く親会社株主に帰属する当期純利益の30%の配当性向を目安に安定的な増配を目指す



グラフおよび表においては、2017年度以前の配当金についても当該株式併合の影響を考慮した金額としております。



© 2022 The Shibusawa Warehouse Co., Ltd.

3

中期経営計画の進捗

ビジョンと中期経営計画



Step Up 2019

単位:億円	2017年3月期 (実績)	
営業収益	580	
営業利益	34.0	
経常利益	34.1	

	2020年3月期 (実績)	2017年3月期比
	668	+15%
)	39.0	+15%
	41.7	+22%

中期経営計画2023

	2023年3月期 (予想)	2020年3月期比
	770	+15%
)	47.0	+21%
	55.0	+32%

	2024年3月期 最終目標値	2023年3月期 進捗率
	730	105%
,	45.0	104%
	47.0	117%

2030 ビジョン

2031年3月期	
1,000	
60	
62	







中計期間における成長・更新投資



2022年3月期~2024年3月期の累計

キャッシュ・イン

資金調達

約100億~ 200億円

営業活動による キャッシュ・フロー 約200億円

キャッシュ・アウト

成長・戦略投資

約200億~ 300億円

通常・更新投資 約40~50億円

株主還元 約35~38億円 国内物流ネットワークの拡充

約110億円~130億円

DX推進・機械化・自動化

約30億円~40億円

不動産ポートフォリオの充実

約30億円~40億円

海外事業への投資

約10億円~30億円

M&A

約20億円~40億円

サステナビリティ推進・人的投資

約10億円~20億円

※中計の当初数値目標を前提にした金額

国内物流ネットワークの拡充



千葉地区における更なる飲料拠点拡大



【施設概要】

敷地面積:約14,000㎡ 延床面積:約24,000㎡

構造:地上3階建て、鉄骨造 竣工:2024年2月(予定)

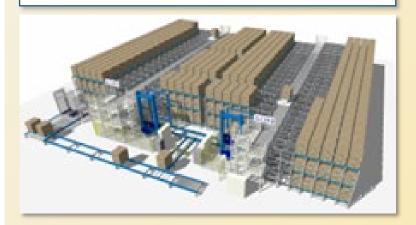
【施設の特長】

- ・飲料物流に特化した施設としてオペレーション 効率を向上させる、低床バース、柱間スパン、床 荷重、シャッター高等を設定
- ・2パレット対応垂直搬送機、マジックラック®、 無人搬送フォークリフト等、飲料物流の保管・荷 役効率向上に資する機器を集中導入
- ・太陽光発電設備等を備えた、環境配慮型施設

DX推進・機械化・自動化



マジックラック(自動搬送機)



・保管効率:5パレット/坪

・取扱能力:100パレット/時間

多品種・少ロットアイテムの保管・ 作業効率UP

無人搬送フォークリフト・シャトルラック





・24時間365日稼働可能

・保管効率:3パレット/坪

・取扱能力:50パレット/時間

大口ロットアイテムの省人化、24時間稼働実施

M&A



平和みらい株式会社 連結子会社化

- 静岡県内における多様な物流サービス基盤を当社グループのネットワークへ取込
- 東西間の陸上運送におけるスイッチング 拠点として活用



相乗効果による 当社グル ープの企業価値向上

■営業拠点 22拠点

(普通倉庫・冷蔵倉庫)

■運行車両 約150台/日

_____業務拡充 _____

食品、日用雑貨の 保管・荷役業務 冷蔵・冷凍を含む 様々な温度帯対応 東西間輸送のスイッチング拠点

業域拡大

自動車部品加工

製造の一端を担う自動車 ガラスの流通生産事業



サステナビリティ

サステナビリティの取組み

共配による積載効率向上 太陽光発電の導入



サステナビリティ推進



カーボンニュートラルとサーキュラーエコノミーの実現





BYDジャパン株式会社と包括業務提携契約を締結

第1 フェーズ

- ・リチウムイオン電池搭載フォークリフト導入
- ・近距離配送は小型EVトラック導入
- ・EVフォークリフトの納車前点検・改造を協業

第 2 フェーズ ・太陽光発電、リチウムイオン電池、EVフォークリフト を活用した二酸化炭素を排出しないDCオペレーション

第3 フェーズ

- ・日本の物流慣行に合わせた大型トラック開発
- ・バッテリーリサイクルサプライチェーン構築
- ・劣化した電池を家庭用電池として再利用

海外事業の拡大

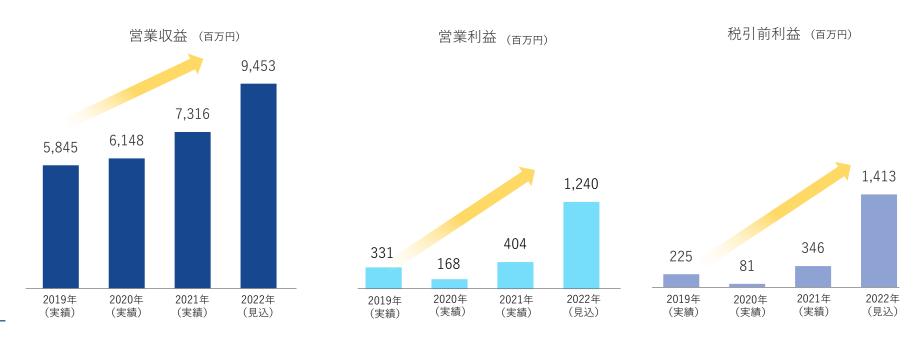
选澤倉庫 Shibusawa Warehouse



Vinafco Joint Stock Corporation

2014年11月に株式取得後、2016年9月に3,302,545株を追加取得現在、15,166,718株(出資比率 44.87%)を保有

内航船業務を中心に、陸上運送、倉庫業務も業績が伸長しており、持分法投資利益が増加





APPENDIX

会社概要



会社名	澁澤倉庫株式会社(The Shibusawa Warehouse Co.,Ltd.)
本社所在地	東京都江東区永代二丁目37番28号
創業	1897年(明治30年)3月30日
資本金	7,847百万円(2022年9月末現在)
従業員数	1,318名(グループ就業人員数/2022年9月末現在)
営業種目	倉庫業、陸上運送業、海上運送業、港湾運送業、陸上・海上・航空運送の取扱業、陸海空複合貨物運送業及びその取扱業、通関業、酒類・食料品・日用雑貨・家具・化粧品・サプリメント等各種物品の輸出入及び販売業、医薬品・医薬部外品・化粧品及び医療機器の製造・包装・表示及び保管業、ECフルフィルメント業、不動産の売買・仲介・管理及び賃貸業、情報システムの企画・開発・販売及び運営管理業、労働者派遣業、介護保険適用外の生活支援業ほか
代表者	大隅 毅(代表取締役社長)
決算期	3月31日
上場証券取引所	東証プライム(証券コード:9304)



永続する使命。

創業者 渋沢栄一の精神を受け継ぐ、 私たちは、

正しい道理で追求した

利益だけが永続し、

社会を豊かにできると考えます。

物流を越えた、新たな価値創造により、

持続可能で豊かな社会の

実現を支えるために。

- · Challenge 挑戦
- · Create 創造
- Cooperate 共創で、

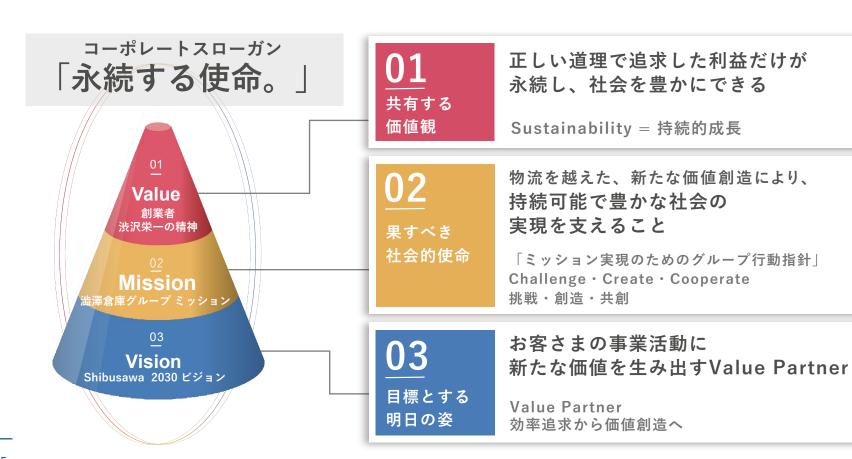
進化を続けるバリューパートナー、

それが私たち 澁澤倉庫です。



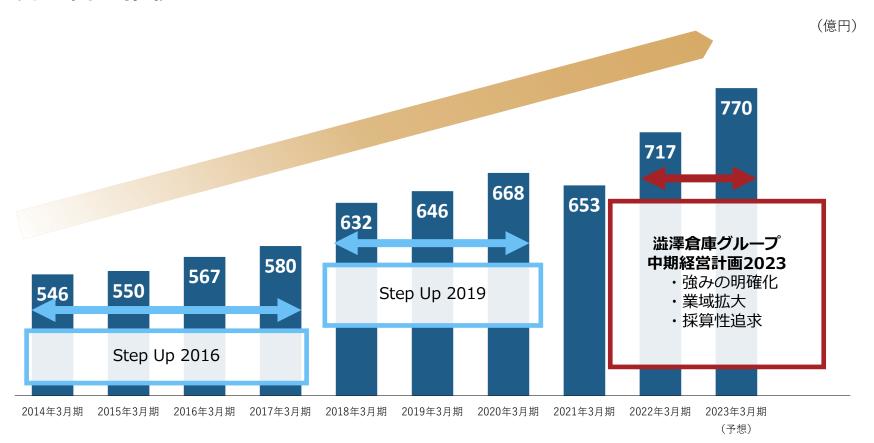
コーポレートスローガン





売上高の推移





※「Step Up」=中期経営計画

事業セグメント:物流事業





総合物流 サービス

顧客

(連結子会社)

陸上運送・引越・倉庫業務等

澁澤陸運㈱

大宮通運㈱

日正運輸(株)

北海澁澤物流㈱

平和みらい㈱

倉庫・輸出入フォワーディング・通関業務

澁澤(香港)有限公司

Shibusawa Logistics Vietnam Co., Ltd. 澁澤物流 (上海) 有限公司 (非連結・持分法非適用子会社)

荷役・流通加工業務

システム物流㈱

中部システム物流㈱

中間ノヘノム初加納

㈱オーミパッケージ

ヤマコー・テクノ流通㈱

陸上運送・引越・荷役業務

九州澁澤物流㈱

(持分法適用関連会社)

倉庫・陸上運送・内航船業務

Vinafco Joint Stock Corporation (ベトナム)

倉庫・陸上運送業務

㈱データ・キーピング・サービス

(持分法非適用関連会社) 陸上運送業務

ダイドー・シブサワ・ グループロジスティクス(株)

(株)DKSロジスティクス 輸出入フォワーディング・通関業務

TDG-Shibusawa Logistics,

Inc. (フィリピン)

荷役・港湾運送業務

明石デリバリー㈱

門司港運㈱

その他物流業務

㈱関西塩酸センター

取扱品目

日用品、食品・飲料、 化粧品、アパレル、 非鉄金属、自動車部品、 化学品、家電等

事業セグメント:物流事業



倉庫業務



国内全域をカバーする自社拠点ネットワーク 当社開発のWMS他各種システムと連携した貨物の入出庫保管・流通加工等のサービス

港湾運送業務





国内主要港における船内荷役、沿岸荷役、 上屋保管、輸出入荷捌業務の一貫サービス

陸上輸送業務



全国を網羅する輸送ネットワークによる 貨物自動車運送、フェリー輸送、引越等 のサービス

事業セグメント:物流事業







事業セグメント:不動産事業







澁澤シティプレイス永代、澁澤シティプレイスA棟・B棟、澁澤シティプレイス蛎殻町をはじめとする オフィスビル等の賃貸や不動産管理サービス

30

グループ拠点



海外のグループ会社 駐在員事務所

香港

澁澤(香港)有限公司 Shibusawa(HongKong)Ltd.

上海

澁澤物流(上海)有限公司 Shibusawa Logistics(Shanghai)Ltd. 上海駐在員事務所

広州

広州分公司 Guangzhou Branch

武漢

武漢分公司 Wuhan Branch

ホーチミン

Shibusawa Logistics Vietnam Co., Ltd. ホーチミン駐在員事務所

ハノイ

Hanoi Branch

マニラ

TDG-Shibusawa Logistics, Inc. マニラ駐在員事務所

ディスクレーマー



当社は、今後とも投資家様との対話を深め、 企業価値の向上につとめてまいりますので、 よろしくご指導ご鞭撻のほどお願い申し上げます。

なお、本資料に記載されている業績予想等の将来に関する記述は、 当社が現在入手している情報及び合理的と判断する一定の前提に基づいており、 実際の業績等は経済情勢、経営環境の変化等により異なる可能性があります。